



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2024年11月11日

上場会社名 株式会社 セック
コード番号 3741 URL <https://www.sec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
半期報告書提出予定日 2024年11月12日
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東
TEL 03-5491-4770

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	4,495	14.8	764	20.7	809	21.8	566	22.2
2024年3月期中間期	3,915	16.2	633	40.3	664	38.2	463	37.8

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	111.12	
2024年3月期中間期	91.02	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	10,100	8,553	84.7
2024年3月期	10,108	8,398	83.1

(参考)自己資本 2025年3月期中間期 8,553百万円 2024年3月期 8,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		87.00	87.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				97.00	97.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,550	11.9	1,680	14.5	1,770	14.3	1,230	11.3	241.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	5,120,000 株	2024年3月期	5,120,000 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	19,957 株	2024年3月期	22,957 株
期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	5,098,207 株	2024年3月期中間期	5,094,716 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで本日開示いたします。

また、当社は2024年11月25日(月)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、TDnetで同日開示いたしません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、2023年4月以降の月別売上高は前年同月比で増加しており、IT需要は全体的には概ね堅調と推察されます。当社事業分野では、官公庁向けの開発が引き続き好調であり、医療分野や防衛分野の開発も増加するなど、需要構造の変化が継続しております。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「先端技術を窮め、オープン・イノベーションで事業成長を目指す」を実践し、増収増益となりました。

ビジネスフィールド(以下、ビジネスフィールドをBFと省略)別には、モバイルネットワークBFは、スマートコンストラクション関連の開発が引き続き堅調であるものの、XR(クロスリアリティ)サービス関連の開発が減少し、売上高は470百万円(前年同期比21.1%減)となりました。インターネットBFは、民間企業向けのDX関連の開発が増加し、売上高は642百万円(同16.3%増)となりました。社会基盤システムBFは、環境分野や福祉分野をはじめとした官公庁向けの開発が引き続き好調であることに加え、医療分野や防衛分野の開発も増加し、売上高は2,055百万円(同52.3%増)となりました。宇宙先端システムBFは、車両自動走行の研究開発案件が増加したものの、前期のサービスロボット関連の大型案件の反動により減少し、売上高は1,326百万円(同6.3%減)となりました。

この結果、全社売上高に占める割合では、社会基盤システムBF、インターネットBFが増加し、宇宙先端システムBF、モバイルネットワークBFが減少しております。

以上の結果、当中間会計期間の業績は、売上高4,495百万円(前年同期比14.8%増)、営業利益764百万円(同20.7%増)、経常利益809百万円(同21.8%増)、中間純利益566百万円(同22.2%増)となりました。

ビジネスフィールド(BF)別売上高

ビジネスフィールド	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
モバイルネットワーク	596,604	15.2	470,465	10.5
インターネット	552,465	14.1	642,419	14.3
社会基盤システム	1,349,436	34.5	2,055,528	45.7
宇宙先端システム	1,416,764	36.2	1,326,985	29.5
計	3,915,270	100.0	4,495,399	100.0

ビジネスフィールド(BF)別受注状況

ビジネスフィールド	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
モバイルネットワーク	478,900	74.8	242,892	73.7
インターネット	679,030	107.1	359,767	110.7
社会基盤システム	3,307,969	245.9	5,576,162	213.3
宇宙先端システム	1,426,270	93.5	987,622	136.2
計	5,892,171	142.1	7,166,444	179.5

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ8百万円減少し、10,100百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加953百万円・受取手形、売掛金及び契約資産の減少1,354百万円・有価証券の増加200百万円などによる流動資産の減少172百万円、投資その他の資産の増加159百万円などによる固定資産の増加164百万円によるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ163百万円減少し、1,547百万円となりました。これは主に、賞与引当金の減少43百万円・役員賞与引当金の減少31百万円などによる流動負債の減少188百万円、固定負債の増加25百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、中間純利益による増加、配当金支払いによる減少、自己株式処分による増加などの結果、前事業年度末に比べ154百万円増加し、8,553百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の83.1%から84.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比べ953百万円増加し、3,921百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において営業活動の結果得られた資金は1,717百万円となりました。これは主に、売上債権の減少1,417百万円及び税引前中間純利益809百万円による増加、法人税等の支払額221百万円による減少によるものであります。前年同期と比較して562百万円の収入増となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において投資活動の結果支出した資金は320百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出300百万円によるものであります。前年同期と比較して216百万円の支出増となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において財務活動の結果支出した資金は443百万円となりました。これは主に、配当金の支払い442百万円によるものであります。前年同期と比較して91百万円の支出増となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間会計期間における業績及び最近の業績動向を踏まえ、2024年5月13日に公表した2025年3月期の通期業績予想及び配当予想を修正いたしました。当該業績予想の詳細につきましては、2024年11月11日公表の適時開示資料「第2四半期(中間期)業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,968,575	3,921,897
受取手形、売掛金及び契約資産	4,702,794	3,348,478
有価証券	—	200,000
商品及び製品	17,603	41,296
その他	96,591	101,295
流動資産合計	7,785,565	7,612,968
固定資産		
有形固定資産	158,887	160,694
無形固定資産	11,231	14,463
投資その他の資産		
投資有価証券	1,149,360	1,277,129
その他	1,003,886	1,035,151
投資その他の資産合計	2,153,246	2,312,281
固定資産合計	2,323,366	2,487,439
資産合計	10,108,931	10,100,408
負債の部		
流動負債		
買掛金	440,895	412,926
短期借入金	36,000	36,000
未払法人税等	251,332	259,208
賞与引当金	352,000	309,000
役員賞与引当金	31,250	—
その他	428,579	333,966
流動負債合計	1,540,058	1,351,101
固定負債		
資産除去債務	58,545	58,747
その他	111,823	137,216
固定負債合計	170,369	195,963
負債合計	1,710,427	1,547,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	591,546	597,471
利益剰余金	7,308,250	7,431,309
自己株式	△55,555	△48,295
株主資本合計	8,321,541	8,457,785
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76,962	95,557
評価・換算差額等合計	76,962	95,557
純資産合計	8,398,504	8,553,343
負債純資産合計	10,108,931	10,100,408

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,915,270	4,495,399
売上原価	2,751,682	3,103,987
売上総利益	1,163,587	1,391,411
販売費及び一般管理費	530,333	627,368
営業利益	633,254	764,042
営業外収益		
受取利息	3,061	4,668
受取配当金	706	777
不動産賃貸料	2,097	2,026
補助金収入	3,885	15,393
受取出向料	19,589	22,021
その他	3,024	1,866
営業外収益合計	32,363	46,755
営業外費用		
支払利息	337	398
不動産賃貸費用	741	738
支払手数料	1	1
その他	—	2
営業外費用合計	1,080	1,141
経常利益	664,537	809,656
税引前中間純利益	664,537	809,656
法人税、住民税及び事業税	162,321	228,904
法人税等調整額	38,491	14,250
法人税等合計	200,812	243,154
中間純利益	463,724	566,501

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	664,537	809,656
減価償却費	16,674	19,061
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36,000	△43,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,500	△31,250
長期未払金の増減額(△は減少)	△27,875	—
前払年金費用の増減額(△は増加)	△23,871	△32,430
受取利息及び受取配当金	△3,767	△5,446
支払利息	337	398
売上債権の増減額(△は増加)	892,194	1,417,700
未収入金の増減額(△は増加)	△3,757	△18,711
棚卸資産の増減額(△は増加)	△42,519	△23,692
仕入債務の増減額(△は減少)	19,041	△27,969
未払金の増減額(△は減少)	△36,451	△16,125
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,938	△133,453
その他	807	19,171
小計	1,391,790	1,933,911
利息及び配当金の受取額	3,489	5,263
利息の支払額	△340	△402
法人税等の支払額	△240,325	△221,496
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,154,614	1,717,275
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,556	△8,415
無形固定資産の取得による支出	△3,344	△11,389
投資有価証券の取得による支出	△200,901	△300,967
投資有価証券の売却及び償還による収入	100,000	—
資産除去債務の履行による支出	△5,389	—
敷金及び保証金の回収による収入	12,160	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,031	△320,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	150,000	150,000
短期借入金の返済による支出	△150,000	△150,000
配当金の支払額	△350,561	△442,384
自己株式の取得による支出	△72	—
リース債務の返済による支出	△793	△793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△351,428	△443,178
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	699,159	953,322
現金及び現金同等物の期首残高	3,076,668	2,968,575
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,775,827	3,921,897

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、情報サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月26日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式3,000株の処分を行っております。この結果、当中間会計期間において、自己株式が7,259千円減少し、当中間会計期間末において自己株式が48,295千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。